

■ きげき 喜劇の神様

斎藤 寅次郎

さいとう とらじろう

出身地 由利本荘市（旧矢島町）

1905年（明治38年）～1982年（昭和57年）

きそうてんがい 奇想天外、ほうふくぜつとう 抱腹絶倒のナンセンスギャグ、スラップ
スティックコメディの名監督。かんとく 健康的な笑いを生
む、多くの名作喜劇映画を創り出す。有名喜劇俳優
はっくつ を発掘し育てた。



年譜

- 1905年 由利本荘市（旧矢島町）に生まれる。
本名・寅二郎。
- 明治薬学校をへて星製薬宣伝部で映写技師。
- 1922年 松竹キネマ映画研究所に入所。
- 1924年 大久保忠案監督のもとで助監督。
- 1925年 監督に昇進。第1回作品「桂小五郎と幾松」。
- 1927年頃～ 喜劇をとりまくり、喜劇の神様と言われる。
- 1935年 「この子捨てざれば」でキネマ旬報ベストテン。
- 1937年 東宝に移籍。
- 1946年 「東京五人男」がヒット。
- 1982年 神奈川県で没。77歳。